3 社会性をはぐくむ

コミュニケーションが社会的自立を促します





家の人と学校での出来事について話をしている 子どもが全国よりも少なくなっています。

● 子どもとのコミュニケーションが、信頼感や社会で生きるため の価値観をはぐくみます。

■家の人と学校での出来事について 話をしている



みんなの役に立つ事びを感じさせましょう

助け合う・協力する



家の手伝いをしている子どもは小学校は3割弱、中学校は2割弱になっています。

■ 家族の一員として役に立つ喜びを実感することをとおして、自分の役割や責任を果たすことの大切さを学びます。

■家の手伝いをしている(大阪府)



地域の行事に参加している中学生が全国よりも少なくなっています。

- 地域は子どもの成長に大きな役割を果たします。
- 地域の行事や活動に参加することをとおして、郷土を愛する心や地域社会の一員としての自覚が芽生えます。

■地域の行事に参加している (どちらかといえばも含む)



決まりを守る大切さを教えましょう

決まりを守る



高学年ほど規範意識が低下しています。

- 集団で生活する場所には、かならず約束事や決まりがあります。
- 高学年になっても、約束や決まりを守らなかったときはきちんと 叱ることが大切です。

■社会の決まりは守らないといけないと思う

